

## ニュースリリース

2012年5月28日

### アライアンス・バーンスタインの「エマージング・マーケット債券運用」が 「R&I ファンド大賞 2012」を受賞

【東京—2012年5月28日】アライアンス・バーンスタイン株式会社(東京都千代田区)(代表取締役社長:山本誠一郎)の「エマージング・マーケット債券運用」が、「R&I ファンド大賞 2012」確定給付年金/外国債券エマージング部門を受賞しました。

当社のエマージング・マーケット債券運用は、経験豊富な運用チームが国別ファンダメンタル分析、計量分析、クレジット分析を多面的に活用し、長期にわたって良好な実績を残してまいりました。現在、日本を含む世界各国の年金基金等の機関投資家に採用されています。

引き続きお客様に最適なパフォーマンスをお届けすべく最善を尽くす所存でございますので、今後もさらなるお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### アライアンス・バーンスタインについて

アライアンス・バーンスタインは、世界各国において、機関投資家や個人投資家、個人富裕層に対して、高品質の研究と広い範囲にわたる資産運用サービスを提供する世界有数の資産運用会社です。運用プロフェッショナル450名以上(2012年3月31日現在)を擁し、様々な資産運用サービスを世界20カ国以上の市場で提供しています。2012年3月31日時点の運用資産総額は約34.5兆円です。アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エル・ピーはニューヨーク証券取引所に上場しています。

#### アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は、アライアンス・バーンスタインの日本拠点です。1986年の拠点開設以来、個人投資家や機関投資家向けに投資信託や年金運用などの投資サービスを提供しています。2012年3月31日時点の運用資産総額は約2兆592億円です。より詳しい情報は、<http://www.alliancebernstein.co.jp/> をご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

加入協会: 社団法人投資信託協会/社団法人日本証券投資顧問業協会

#### <ご留意事項>

当資料は、ニュースリリースとしてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に使用することはできません。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 「R&Iファンド大賞2012」の概要について

「投資信託」、「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は『R&Iユニバース計測サービス』に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「確定給付年金」では2010、2011、2012年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2012年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では原則として定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用、定量評価がプラスのファンドを表彰対象としている。なお、上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2012年3月末において残高10億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間ににおける「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。

詳細はR&Iのウェブサイト( [http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund\\_award/](http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/) )をご覧ください。

上記の記載内容は R&I が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。「R&Iファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、R&Iの顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいてR&Iが算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権その他の権利は、R&Iに帰属します。R&Iの許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーについては、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、必ずしも受賞運用会社の全ての個別ファンドそれぞれについて運用実績が優れていることを示すものではありません。投信の基準価額等は QUICK 調べ。

---

お問合せ先:

アライアンス・バーンスタイン株式会社  
マーケティング・コミュニケーション部  
後藤 浩(ごとう ひろし)／安富 円香(やすとみ まどか)  
TEL: 03-5962-9135

当運用商品は、国内外の債券などの値動きのある金融商品等に投資しますので、パフォーマンスは変動し投資元本を割り込むことがあります。したがって元金および利回りが保証されているものではありません。当運用が投資した資産の価値の減少を含むリスクは、当運用商品の受益者に帰属します。パフォーマンスの主な変動要因は、以下の通りです。

- 金利リスク: 一般に債券価格は金利上昇時に下落、低下時に上昇し、変動リスクは長期債ほど大きくなります。
- 流動性リスク: 市場規模や取引量が限られる場合などに、機動的に金融商品等の取引ができない可能性があります。また、保有する金融商品等が期待された価格で処分できず、損失を被るリスクがあります。
- 信用リスク: 投資対象金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被るリスクがあります。また、金融商品等の取引相手方に債務不履行が生じた場合等には、損失を被るリスクがあります。
- カントリー・リスク: 発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・有価証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。一般に新興国市場は、市場規模、法制度、インフラなどが限定的なこと、価格変動性が高いこと、決済の効率性が低いことなどから、リスクが高くなります。
- 為替変動リスク: 外貨建ての資産に投資を行うとともに、収益の向上を目指して為替予約取引等により多通貨運用を行うため、為替変動リスクを伴います。
- 他のベビーファンドの一部解約に伴う基準価額変動のリスク(私募投信の場合): 同一のマザーファンドを投資対象としている他のベビーファンドでの一部解約実行請求に伴い、当該マザーファンドの一部解約が実行された場合、マザーファンドで保有する金融商品等が期待された価格で処分できず、当運用商品のパフォーマンスに影響することがあります。

手数料、報酬その他のお客様が負担する対価は下記の通りです。

< 投資顧問報酬 >

時価で評価した口座の資産に対し以下の投資顧問料率(年率税込み)をご提案させていただきます。

	エマージング・マーケット債券運用の場合		現地通貨建てエマージング・マーケット債券運用の場合	
	直接投資の場合	私募投信の場合*	直接投資の場合	私募投信の場合*
最初の30億円部分に対して	0.68250%	0.74550%	0.68250%	0.74025%
30億円を超える部分に対して	0.36750%	0.43050%	0.36750%	0.42525%

< 手数料および費用 >

- 有価証券の取引等に係る手数料\*\*: 有価証券またはデリバティブの取引等を行う際に利用するブローカーに支払います。
- カストディー・フィー: 外国の有価証券等に投資した場合、海外のカストディアンに当該有価証券等の保管を委託するため、その保護預けの費用\*\*\*をお客様に負担していただきます。
- 議決権行使にかかる費用: 運用財産で保有する株式等に係る議決権を行使する場合には、費用†がかかる場合があります。
- 投資信託等\*\*に投資する場合: 運用報酬、信託財産留保額、偶発後払手数料、委託手数料、カストディー・フィー、議決権行使にかかる費用、監査費用†††等をお客様に負担していただく場合があります。

金額またはその上限額を記載することができない手数料等がありますので、合計額またはその上限額の記載をすることができません。

\*私募投信の場合は、投資顧問料に私募投信の信託報酬を加えた最終報酬率です。

\*\*手数料の計算方法およびレートは各ブローカーにより異なり、また取引の頻度も特定できないことから、金額またはその上限額の記載をすることができません。

\*\*\*手数料の計算方法およびレートは各カストディアンにより異なり、また保護預けする有価証券等の保有数量も事前に特定できないことから、金額またはその上限額の記載をすることができません。

†議決権の行使にかかる費用は、各国の制度や発行体によって異なり、また議決権を行使する株式等の保有数量も事前に特定できないことから、金額またはその上限額の記載をすることができません。

††投資信託、投資口もしくは投資法人債または外国投資信託もしくは外国投資証券を指します。

†††投資信託等の銘柄によりこれらの手数料等の計算方法および料率が異なるため、金額またはその上限の記載をすることができません。



アライアンス・バーンスタイン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

【加入協会】社団法人投資信託協会/社団法人日本証券投資顧問業協会